

都道府県原水協 御中
各加盟中央団体 御中

2008年6月2日 原水爆禁止日本協議会

原爆症認定集団訴訟全面解決へ 被爆者座り込み、おりづるパレード、総決起集会への参加のお願い

ご苦労様です。

原爆症認定集団訴訟のたたかいは最大の山場を迎えています。仙台（5月28日）、大阪（同30日）の両高裁判決で原告全員が勝訴し、国・厚生労働省のこれまでの認定行政のあり方が断罪されただけでなく、新たな審査基準そのものにも不備があることが明らかにされました。福田首相は、今回の判決を「重く受け止める。対応すべき範囲の拡大をしないとしない」と述べています。

この成果を实らせるために、日本被団協、全国原告団、全国弁護団は、院内集会、厚生労働省前での座り込み、各政党党首との面談、総決起集会の開催など、集団訴訟の全面解決にむけて政治決断をせまる行動を計画しています。

各都道府県、加盟中央団体のみなさんが、以下の点で支援を強めて下さるよう、緊急に要請いたします。

記

- 1、国・厚生労働省に対して、仙台、大阪高裁判決に従い、上告を断念するよう要請してください。
- 2、明日（6月3日）からの原告・被爆者の厚生労働省前座り込みに是非、激励をお願いします。（詳細日程は別紙）
- 3、おりづるパレード（6月4日、午後2時30分日比谷公園西幸門出発）と総決起集会（午後4時～星陵会館ホール）に代表を派遣してください。
- 4、渋谷八チ公前宣伝（6月7日午前11時～）にご参加ください。

以上